公立大学法人首都大学東京第二期中期計画(案) 概要

首都大学東京

【入学者選抜】

数

研

究

社

献

- 意欲ある学生の確保に向けた入学者選抜方法の創意工夫
- 〇 高大連携の一層の推進及び高専との連携

【教育課程·教育方法】

- 教養教育と専門教育が連携した総合的な「学士課程教育」の構築
- 国内外で活躍する高度専門職業人、21世紀を先導する高度な研究者の養成
- 国際センターの機能強化、国際性豊かな人材を育成する環境の整備

【教育の実施体制】

- 学内トップ層・各部局・大学教育センターの三位一体による大学教育改革の推進
- 大学教育センターの体制再構築による大学教育の改革と質保証

【学生支援】

- 計画的な履修や進路相談に関するきめ細かなキャリア形成支援
- 経済的支援、留学・留学生支援、障がいがある学生への支援など多面的な支援の実施

【研究の内容】

- 研究資源の「選択と集中」による「世界の頂点」となり得る研究分野の育成
- ○「大都市研究」領域におけるグローバル研究拠点に向けたチャレンジ

【研究実施体制の整備】

- 多様な研究者が安心して研究に取り組める教育研究環境の整備
- 基本研究費と傾斜的研究費に係る財源配分の最適化
- 国内外の大学・試験研究機関や企業等との連携強化

【都政との連携】

- 大都市課題の解決に向け、首都東京のシンクタンクとして都を支援
- 公共政策部門における高度専門人材の育成

【社会貢献】

- 新たな「公」の担い手に対する支援による豊かな地域社会づくりへの貢献
- 学部や大学院、OU^(※)の活用による社会人リカレント教育に資する学修環境の整備 ※OU(オープンユニバーシティ)…広く都民を対象とした公開講座等の実施組織

産業技術大学院大学

【入学者選抜】

○ 戦略的な広報活動による素養のある学生の確保

【教育課程‧教育方法】

- 多様な属性を持つ入学生に対応する導入教育の推進
- 産業界で必要とされるスキル、コンピテンシーの明確化
- PBL 教育開発の先駆者としての先進的な PBL 教育の 実践

【教育の実施体制】

- 運営諮問会議の活用による産業界のニーズを反映した 教育体制の整備
- 9年間一貫教育と複線型教育システムの拡充・推進

【学生支援】

○ 学び直しのできる学修環境の整備、キャリア開発支援

【研究の内容】

○ 実践的な教育研究の推進及び研究成果の社会への還 元を目的とした開発型研究の推進

【研究実施体制の整備】

- 運営諮問会議を活用した産業界のニーズ・最新技術・経 営動向の反映
- OPI^(※)組織体制の整備、都や関係研究機関等との連携 ※OPI(オープンインスティテュート)…

公開講座、共同研究や共同事業等の実施組織

【都政との連携】

○ 都等との連携を通じた現実的・実践的なソリューションの 提供

【社会貢献】

- キャリアアップ・学び直しのための学修環境整備
- 大学を核とした専門職コミュニティの形成推進

東京都立産業技術高等専門学校

【入学者選抜】

○ 性別や年齢等、多様な学生を受け入れる取組の推進

【教育課程·教育方法】

- 産業界のニーズ等を踏まえたカリキュラムの見直し
- *国際的に活躍できる技術者育成のための国際感覚の醸成*
- 9年間一貫教育と複線型教育システムの拡充・推進

【教育の実施体制】

- 〇 産業界との連携による実践教育の構築
- 修了時に身につけるべき力の客観的な指標の作成

【学生支援】

○ 学生相談体制の強化、課外活動への積極的支援、SA 制度を活用した支援体制等の整備

【研究の内容】

- 効果的な研究費獲得や配分、研究活動のあり方等の総合的・体系的な検討・制度化
- 研究成果の社会への還元方策の検討

【研究実施体制の整備】

○ 研究機関等との連携を進めるための規程等の環境整備

【都政との連携】

○ 小中学生向けの「ものづくり教室」の開催等、都のものづくり教育の中核としての連携推進

【社会貢献】

- 共同研究や技術相談等、地元企業との連携構築
- ものづくり技術者のためのリカレント教育推進

【組織運営の改善】

- 理事長のリーダーシップの下、法人全体の企画立案、組織・人事、財務運営等のヘッドクォーター機能強化
- 効果的かつ円滑な教育研究活動を行うための教育研究組織の定期的な検証
- 教育研究実績等を踏まえた処遇を一層実現するための教員人事制度の適切な運用・改善
- 職員の意欲・能力を最大限に引き出し、組織力を高めるための人事制度の適切な運用・改善
- 学生サポートセンターの学生支援機能強化、産学公連携センターの組織・機能再整備

【業務執行の効率化】

- 効果的・効率的な組織運営に向けた予算・人員体制の適正化
- マルチキャンパスにおける円滑な組織運営のための ICT 環境整備

【財務運営の改善】

○ 法人運営の安定と自律性を確保するための自己収入改善と経費節減努力

【情報提供等

○ 法人全体の「強み」を活かした「ブランド戦略」に基づく実効性の高い広報活動の展開

【施設の整備・活用】

○ 環境に配慮した「エコキャンパス・グリーンキャンパス」化の推進

【国際化】

- 法人全体の国際化に関する基本構想の策定、各学校の主体的取組に対する環境整備
- アジアの大都市問題解決に向けたアジア諸機関との連携推進

法人運営